

■発行／都会メディカルケアシステム 渡辺 康介
■編集／福利厚生・広報委員会 京都市北区大宮南田尻町59番地
■ホームページ／<https://www.miyakokai-kyoto.com/>
■お問い合わせ／jfl@miyakokai.or.jp

理念

- 患者様・ご利用者様の立場にたったケア(医療)・ケア(介護)を提供いたします
- 医療・介護・福祉を通して地域、社会に貢献いたします
- 職員の質の向上をはかります

今月のご長寿様



小川 明子様

生年月日 大正8年4月19日生まれ(100歳)

「自分を知ってもらうには重要で、日頃の他愛ない会話からスタッフの悩みや考えなどを聞く機会を持ち、話しやすい環境をつくること」が事業所の長としては必要になってきます。良いケアを行う為に、経験豊富な職員を育成し、より安心して利用していただける施設を目指す事が今の目標です。ご利用者、スタッフからもより愛され、より魅力ある事業所になれるよう精進していきたいと思ひます。まだまだ未熟な私ですがどうぞよろしくお願い致します。

しかし、昨今の介護業界は人手不足が問題になっています。私たちにとつても他人事ではありません。人手不足「いつでも次の仕事がある」という時代ですから、スタッフは我慢をしないでいいのです。私達の仕事は追求すればする程奥が深く楽しい業種だと思ひます。確かにしんどい部分もありますが、しんどい中にもチームの仲間や上司に助けられ仕事の楽しさを感じる事で、やり甲斐を感じられるのではないのでしょうか。だからこそ私はコミュニケーションを大切にしています。ご利用者のケア同様、スタッフ間でのコミュニケーションも相手を知り、自分を知らせてもらうには重要で、日頃の他愛ない会話からスタッフの悩みや考えなどを聞く機会を持ち、話しやすい環境をつくること」が事業所の長としては必要になってきます。良いケアを行う為に、経験豊富な職員を育成し、より安心して利用していただける施設を目指す事が今の目標です。ご利用者、スタッフからもより愛され、より魅力ある事業所になれるよう精進していきたいと思ひます。まだまだ未熟な私ですがどうぞよろしくお願い致します。



西賀茂ショートステイにしがも センター長 櫻井 祐司

皆様はじめまして。平成29年12月よりショートステイにしがものセンター長に就任致しました櫻井です。ショートステイにしがもは全室個室10床の短期入所施設、いわゆる泊まりの施設です。「また来たい第二の我が家」を理念に掲げ、少人数ならではのゆつたりとした雰囲気の特徴です。また診療所が併設している

にしがも

新人・中途採用研修を終えて

事業マネジャー 豊嶋 昭彦

この研修は、座学・現場・中間・総括研修と1年間を通して実施する育成研修です。専門職として必要な知識を学び仕事に対しての責任感を養う場でもあります。

2月28日には、総括研修として「1年間学んできたこと」と題してプレゼン発表を実施。発表の目的としては、振り返りと整理です。とても素晴らしい発表でした。1年間お疲れ様でした。



新人研修

新人研修の感想

デイサービスつるさんかめさん 松江 優弥

この仕事を始めて、ご利用者からたくさんの感謝の言葉をかけてくださいます。それが私の中で自信になり、もっと頑張ろうという気持ちになります。特に運転免許を取得し送迎に出るようになってからは、「おめでとう」や「一緒にドライブ行きたい」「あなたの運転楽しみにしている」といった言葉を頂き、本当に嬉しく思っています。

この感謝の気持ちをお返す為に、今まで以上のケアを提供できるようにもっと勉強し、努力しなければいけないと思ひました。介護の仕事はつるさんかめさんが初めてで、まだまだ未熟ですが立派な介護職員になれるように、これからも日々励んで行きたいと思ひます。

新人研修1年間の総まとめを終えて

グループホーム一乗寺ほっこり庵 新谷 千夏

2月28日の新人研修では、1年間の総まとめとして新人職員が所属する事業所の特徴、1年間で学んできたこと、感じたことなどを発表しました。

11月にテーマを聞き、発表するまでの間は事業所を意識的に見たり、自分自身が何を学んできたかを振り返ることで色々な気づきがありました。

そしてこのような研修を行ったり、発表内容をまとめるなかで気づきの視点を養うこと、それはご利用者に心地良く過ごしていただくために大事なことであり、気づくからこそできることが多くあると思ひます。また、事業所についても新人職員目線での良いところや改善すべきところを発表し、他職員に伝えたことで微力ながら組織を活性化させるきっかけとなったように感じました。

今後も、ご利用者、事業所に対して気づきの視点をもち、そこからうまれた想いを形にすることで心に残るケアができるよう精進していきたいと思ひます。



ハ	ノ	セ	イ	ザ	ク	マ	サ	カ	リ	ウ	ス
ナ	ク	ナ	マ	カ	リ	ウ	ス	ハ	シ	ラ	ツ
マ	サ	カ	リ	ウ	ス	ハ	シ	ラ	ツ	ク	ス
リ	ラ	ツ	ク	ス	ハ	シ	ラ	ツ	ク	ス	ハ

モデルサム基金

善意の浄財を、皆様のより良い生活のお手伝いのためのボランティア活動に活用させていただきます。
田尻・北ノ岸町内会様・橋本るつ子様・榎本和子様・青木理恵子様 どうもありがとうございました。

いちご牛乳寒天

〔材料〕4人前

- ・牛乳 250ml
- ・砂糖 20g
- ・粉寒天 2g
- ・いちご 8粒



〔手順〕

1. 牛乳、寒天を鍋に入れてひたすら混ぜ合わせる。
2. 牛乳が沸騰してきたら3分程混ぜながら寒天を溶かしていきます。
3. 火を止めて砂糖を入れて溶けるまで混ぜます。
4. 容器は水で濡らして3を漉しながら入れます。
5. 粗熱がとれたらいちごを入れて冷蔵庫で固まるまで冷やしたら完成です。

〔コツ&ポイント〕

粉寒天はちゃんと溶かさないと固まらないので、牛乳が沸騰したらホイッパーで3分程混ぜ続けて粉寒天をしっかり溶かしてから漉して固めて下さい。牛乳が少しだけとろみがつくのが目安です。いちごは熱いうちに入れると水分が出てきてしまうので粗熱が取れてから入れて下さい。

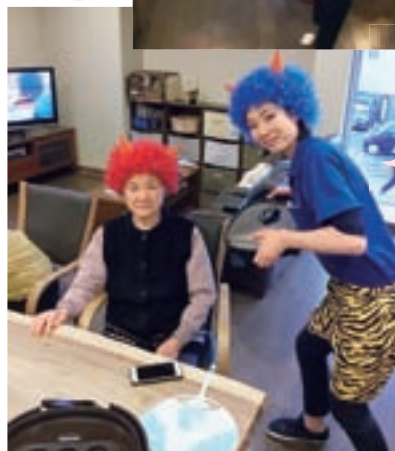


日常の風景

＊ ＊ ＊
ショートステイにしがもの節分



「鬼は外!福は内!」
元氣よく豆まきをしました



鬼の格好で
「はいチーズ!」



美味しい
巻き寿司を
作りました



ごちゃまぜ在宅ケア研修・実習が織りなす 多職種連携教育の可能性

渡辺西賀茂診療所
きよつと在宅P.EEセンター
(研修実習担当)

森山文則

「私は将来、家庭医を目指しており、渡辺西賀茂診療所では、特に多職種連携に重点を置いて、患者さんの思いに寄り添った医療・介護を実践されていた。特に地域の介護力を高めるための連携のシステムの重要性を学んだ。24時間365日、いつでも連絡できるという安心感は大変大きい。そして、医師にできることは多くはなく、医師以外のスタッフとの関係性の構築が重要だ。」

ある医学部5年生のコメントです。彼女は、現在、家庭医教育機関として有名な兵庫県の病院で研修を積み重ねています。

当診療所での研修・実習生の受け入れは年々増え続け、3年前は60名だったのが、今年度は100名を超えました。医学生・研修医・看護学生・看護士・薬学生・薬剤師・リハビリ学生・大学教員など多種多様な方々が1日〜半年以上のプログラムで在宅ケアの現場に向き合ってくれています。ご利用者・ご家族には、たくさんの実習・研修生

を日々受け入れてくださり、心より感謝申し上げます。

私たちは、多職種連携の必要性を理解し実践できる人材育成こそ、在宅医療・介護教育の大きな目的だと思っております。いろんな専門職の方々がごちゃまぜに混じり合う中で織りなす

世界が、在宅ケアの魅力と醍醐味であり、将来、「こんな現場で働きたいな」と実感できる研修・実習になればと日々願ってやみません。今年の春、その夢が叶います!昨年実習に来てくれた看護学生さんが、新人訪問看護師として4月から入職予定です。

ご利用者様・ご家族様、スタッフ、そして実習・研修生の3つの立場それぞれが刺激し合いながら、素敵な在宅ケアの織物を織りなしていきけるよう、ご理解・ご協力のほど、宜しくお願い申し上げます。



医学部学生さんの嚥下訓練同行風景



ごちゃまぜ交流会 (研修医・看護学生・薬学生・言語聴覚学科学生さんたち)

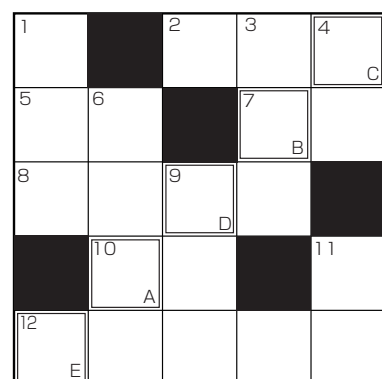


『クロスワード』

出題 小田正

「問題」

A～Eをつなぐと答えです



へたてのカギ

1 動作が鈍いこと

3 総本社は伏見にある

4 様とも 態とも書く

6 放牧の牛馬がいるかも…

9 不注意による失敗

11 ○○と杵

へよこのカギ

2 宇宙に88ある

5 武士の給料

7 ○○兵法。○○ビール

8 金太郎が担いでいた

10 一休さんは真ん中を渡った

12 寛くこと



実習生同士の日々の振り返り風景 (医学生と看護学生)



研修医の訪問診療同行風景